

第 56 期
中間報告書

自 平成20年10月 1 日
至 平成21年 3 月31日

株式会社 **大森屋**

株主の皆様へ



株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、当社の第56期上半期（自平成20年10月1日 至平成21年3月31日）が終了いたしましたので、事業の概況についてご報告申し上げます。

事業の概況

当上半期におけるわが国の経済は、世界的な金融不安による株式市場の低迷、為替相場の急激な変動等の影響により、景気は急激に悪化し、先行きも不透明のまま推移いたしました。個人消費は雇用環境の悪化と所得水準の低迷により力強さを欠き、当業界におきましても、消費者の低価格志向がますます強まりました。また、資材価格の上昇によるコスト増加もあり、大変厳しい経営環境となりました。

このような状況のもと、当社では販売競争が激化する中で販売促進活動に注力するとともに、採算重視の販売施策を押し進めてまいりました。

新製品につきましては、本年2月に「味付のりふりかけ」「すべて国産 のり茶漬」「すべて国産 さけ茶漬」を発売し、順調に市場から評価を得ております。

その結果、当中間期の売上高は9,030百万円（前年同期比0.1%減）となりました。利益面におきましては、資材価格上昇によるコスト増加、コンピュータシステムの入替に伴う減価償却費の負担増や店頭での実勢販売価格の低下による販売促進費の増加により、営業利益は226百万円（前年同期比35.4%減）、経常利益は229百万円（前年同期比34.5%減）となりました。中間純利益は、前年同期にあった特別損失の「役員退職慰労引当金繰入額」282百万円が当中間期には発生しないことなどから、109百万円（前年同期比381.1%増）となりました。

以下、品目別売上高の状況は次のとおりであります。

家庭用海苔につきましては、消費者の低価格志向が強まる中で販売施策の効率化に努めましたが、売上高は3,109百万円（前年同期比1.3%減）となりました。進物品につきましては、テレビコマーシャルの投入など販売促進に注力いたしましたが、1,548百万円（前年同期比9.1%減）となりました。ふりかけ等は、新製品の寄与もあり1,784百万円（前年同期比13.2%増）となりました。業務用海苔につきましては、新規取引先の開拓等による増加はあったものの低価格品の売上構成が高まった結果、2,564百万円（前年同期比0.7%減）となりました。

中間配当につきましては、見送らせていただきました。

株主の皆様におかれましては、何卒今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますよう謹んでお願い申し上げます。

平成21年6月

代表取締役社長

福野孝次

中間貸借対照表 (平成21年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	9,706,811	流動負債	3,032,753
現金及び預金	608,718	支払手形	311,920
受取手形	38,894	買掛金	578,094
売掛金	2,625,358	短期借入金	1,000,000
たな卸資産	6,217,043	未払金	903,116
その他	216,797	未払法人税等	72,000
		賞与引当金	97,922
		その他	69,701
固定資産	3,139,445	固定負債	624,377
有形固定資産	2,402,486	退職給付引当金	320,518
建物	515,537	役員退職慰労引当金	301,570
土地	1,517,542	その他	2,288
その他	369,405	負債合計	3,657,130
無形固定資産	139,364	(純資産の部)	
投資その他の資産	597,595	株主資本	9,174,915
投資有価証券	193,644	資本金	814,340
会員権	52,500	資本剰余金	1,043,871
その他	384,350	資本準備金	1,043,871
貸倒引当金	△ 32,900	利益剰余金	7,334,471
		利益準備金	93,500
		その他利益剰余金	7,240,971
		別途積立金	7,080,000
		繰越利益剰余金	160,971
		自己株式	△ 17,767
		評価・換算差額等	14,211
		その他有価証券評価差額金	14,211
資産合計	12,846,257	純資産合計	9,189,126
		負債及び純資産合計	12,846,257

- (注) 1. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。
2. 有形固定資産の減価償却累計額 2,985,272千円
3. 担保に供している資産
- | | |
|----|-----------|
| 建物 | 234,085千円 |
| 土地 | 147,559千円 |

中間損益計算書

(自 平成20年10月1日
至 平成21年3月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
売 上 高		9,030,952
売 上 原 価		5,519,639
売 上 総 利 益		3,511,313
販売費及び一般管理費		3,284,941
営 業 利 益		226,371
営 業 外 収 益		
受 取 利 息	896	
受 取 配 当 金	2,116	
そ の 他	2,869	5,882
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	754	
為 替 差 損	1,848	2,603
経 常 利 益		229,650
特 別 利 益		
貸倒引当金戻入益	570	
固定資産売却益	277	847
特 別 損 失		
投資有価証券評価損	15,891	
たな卸資産廃棄損	7,536	
貸倒引当金繰入額	1,500	
固定資産除却損	549	25,477
税引前中間純利益		205,020
法人税・住民税及び事業税	66,175	
法人税等調整額	29,405	95,580
中 間 純 利 益		109,439

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

中間株主資本等変動計算書 (自 平成20年10月1日 至 平成21年3月31日)

(単位：千円)

	株 主 資 本					
	資 本 金	資本剰余金		利 益 剰 余 金		
		資 準 備 本 金	利 準 備 金	そ の 他 利 益 剰 余 金		
				役 員 退 職 給 与 積 立 金	別 途 積 立 金	繰 越 利 益 剰 余 金
前 期 末 残 高	814,340	1,043,871	93,500	450,000	6,560,000	223,144
中 間 期 変 動 額						
剰余金の配当						△101,612
役員退職給与積立金の取崩し				△450,000	450,000	
別途積立金の積立					70,000	△70,000
自己株式の取得						
中間純利益						109,439
株主資本以外の項目の中間変動額(純額)						
中間期変動額合計	—	—	—	△450,000	520,000	△62,172
中間期末残高	814,340	1,043,871	93,500	—	7,080,000	160,971

(単位：千円)

	株 主 資 本		評価・換算差額等		純 資 産 合 計
	自 己 株 式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	
前 期 末 残 高	△17,270	9,167,586	25,496	25,496	9,193,082
中 間 期 変 動 額					
剰余金の配当		△101,612			△101,612
役員退職給与積立金の取崩し		—			—
別途積立金の積立		—			—
自己株式の取得	△497	△497			△497
中間純利益		109,439			109,439
株主資本以外の項目の中間変動額(純額)		—	△11,285	△11,285	△11,285
中間期変動額合計	△497	7,329	△11,285	△11,285	△3,955
中間期末残高	△17,767	9,174,915	14,211	14,211	9,189,126

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

会社の概況

(平成21年3月31日現在)

社 名 株式会社 大 森 屋

設 立 昭和30年3月

主要な事業内容 当社は主として、海苔加工販売を事業とし、これに附帯する業務を営んでおります。

資 本 金 814,340,400円

従 業 員 数 180名

主要な事業所

本社・大阪支店 大阪市福島区野田4丁目3番34号

特 販 部 大阪市此花区西九条1丁目1番60号

東 京 支 店 東京都練馬区高野台2丁目27番17号

福 岡 工 場 福岡県柳川市大和町豊原111

広 川 工 場 福岡県八女郡広川町大字日吉548番16

関西物流センター 兵庫県西宮市山口町阪神流通センター1丁目93号

役員

(平成21年3月31日現在)

代表取締役社長	稲	野	幸	治	
代表取締役副社長	稲	野	龍	平	
専務取締役	楠	瀬	好	房	
常務取締役	川	口	良	夫	
常務取締役	稲	野	達	郎	
取締役	菊	本	幹	茂	
取締役	松	本	嘉	道	
取締役	稲	野	貴	之	
常勤監査役	坂	江	和	夫	
監査役	村	川	義	夫	
監査役	叶		智	加	羅
監査役	北	村	英	嗣	

(注) 監査役のうち、叶 智加羅および北村英嗣の両氏は社外監査役であります。

株主メモ

事業年度 毎年10月1日から翌年9月30日まで
定時株主総会 毎年12月
基準日 定時株主総会 毎年9月30日
期末配当 毎年9月30日
中間配当 毎年3月31日
その他必要ある場合は、あらかじめ
公告して定めます。

公告方法 電子公告により行います。ただし、
事故その他やむを得ない事由によっ
て電子公告ができない場合は、日本
経済新聞に掲載いたします。
公告掲載URL
<http://www.dirnet.jp/ir-site/2917/html/electron.html>

株主名簿管理人 株式会社だいこう証券ビジネス
特別口座の口座管理機関
株主名簿管理人 大阪市中央区北浜二丁目4番6号
事務取扱場所 株式会社だいこう証券ビジネス
本社証券代行部

各種お問合せ 〒541-8583
〔郵便物送付先〕 大阪市中央区北浜二丁目4番6号
株式会社だいこう証券ビジネス
証券代行事務センター

〔株式事務に関するご照会〕 ☎ 0120-255-100 (通話料無料)

〔特別口座に関するご照会〕 ☎ 0120-351-465 (通話料無料)

※受付時間 9:00~17:00

(土、日、祝祭日、12月31日~1月3日を除く)

〔ホームページアドレス〕 <http://www.daiko-sb.co.jp>

<株式に関する各種手続き>

届出住所・姓名などの変更、配当金の振込先の指定または変更、
単元未満株式の買取請求などにつきましては、口座開設されてい
る証券会社（証券会社に口座開設されていない株主様は、上記の
株式会社だいこう証券ビジネス）へお届出ください。

なお、未受領配当金（銀行の払渡期間経過後）のお支払いにつき
ましては、上記の株主名簿管理人までお申出ください。

株主優待制度に関するご案内

1. 株主優待方法 毎年9月30日現在の株主に対し3,000円
相当の自社製品を贈呈する。また、毎
年3月31日現在の株主に対し2,000円相
当の自社製品を贈呈する。
2. 贈呈基準 所有株式数1,000株以上の株主。

以上

楠

大森屋